令和７年１０月１日
公益社団法人 自衛隊家族会
東京都自衛隊家族会
会　長　　森山　尚直

令 和 ７ 年 １ ０ 月 「 月 報 」

＜会長挨拶＞

猛烈な暑さの日々が、ようやく終わり、凌ぎやすい時期を迎えておりますが、会員の皆様には、恙なくお過しのことと拝察いたします。

戦後最も厳しく複雑と云われる日本の安全保障環境。中国は９月３日、日本との戦争に勝利した８０年の記念日だとして、大規模な軍事パレードを行い、習近平国家主席とロシアのプーチン大統領、北朝鮮の金正恩（キム・ジョンウン）総書記がそろって出席し、３カ国の連携を世界にアピールしました。

この様な中、防衛省・自衛隊は、９月だけでも日米韓共同訓練、日米英共同訓練、日米比共同訓練、日米豪共同訓練など、同盟国そして同志国などの国との戦略的な共同訓練を行っています。また、３６５日２４時間の警戒・監視任務、海外における派遣任務をはじめ、東京地方協力本部など、それぞれの部隊等が、その任務に精励しています。勤務並びに訓練に励まれておられる自衛官の皆様方に心より、敬意と感謝を申し上げます。

なお９月１１日、海上自衛隊は、魚釣島（沖縄県）の北西約　２００ｋｍの海域において、中国の３番目の空母「福建」を海上自衛隊として初めて確認したと公表しました。



空母「福建」　写真：統合幕僚監部

厳しい安全保障環境に立ち向い続けている防衛省・自衛隊。その自衛隊を最も身近で支える自衛隊家族会として、日本の防衛そして自衛隊の実情をより一層理解し、今は何を成すべきかを自問自答しながら、今月もその役割を果たして参りたいと思っています。

引き続きの皆様のご協力を宜しくお願い致します。

＜東自家族会の活動＞

１　令和７年９月の活動

（１） 南関東地域協議会

９月２日と３日に神奈川県自衛隊家族会を当番家族会として、南関東地域協議会が開催され、東自家族会からは、森山会長と石津事務局次長が、出席致しました。

なお、南関東地域協議会は、第１師団の警備地区と同じ１都６県の自衛隊家族会の会長及び事務局長で構成されており、本年は横須賀市の「記念艦三笠」で開催され、２日は「家族支援協力について」「基盤強化について」のテーマで協議しました。



（写真：村上１等陸尉、瀬崎陸士長）

また、３日は同じ横須賀市の武山駐屯地で、高等工科学校及び第３１普通科連隊の研修などを行いました。この際、東京都出身隊員の代表者との懇談の機会もあり、東自家族会を代表して平素の勤務への感謝とご慰労を行いました。

（２） 第２回理事会の開催

９月２１日１４時から東京地本３階会議室で、理事・監事など１７名（委任状８名を含む）の出席を得て、第２回の理事会を開催しました。この際、令和７年度から開始した永年会員への表彰についての審議等も行いました。

２　１０月以降の主な事業・行事

（１）東京都自衛隊家族会主催の防衛講演会（勉強会）

令和７年１０月１９日（日）１４：００～１６：００（受付１３：３０～）
場所　別示

（２）４地区協議会長等意見交換会

令和７年１１月８日（土）１４：００～１６：３０（場所別示）

（３） 地区会長等意見交換会

令和８年１月２４日（土）１３：３０～１５：３０（場所別示）
なお、意見交換会に引き続き、防衛講演会を１６：００～１７：００で懇親会を１７：３０～１９：１０で予定します。

３　その他

（１）近郊の自衛隊のイベント情報（各部隊などのホームページより）

ア　戦争史研究国際フォーラム（防衛研究所）

テーマ：「グローバル・ヒストリーとしての太平洋戦争
日　時：１０月２２日　０９：３０～１６：５０
オンライン
（ウェビナー形式、日英同時通訳付、事前登録制）
参加費：無料
申し込み：防衛省防衛研究所ホームページより



イ　よこすかブラス・ファンタジア２０２５

日時：１２月２０日１５：００～１７：００
（１４：００開場）
場所：横須賀文化会館
出演：海上自衛隊東京音楽隊
主催：よこすか文化パートナーズ
有料：前売り２，０００円、当日２，５００円
問合せ：横須賀市文化会館　TEL：046-823-2951
チケット取り扱い：ローソンチケット（Lコード：34028）



（２）令和７年版防衛白書（まるわかり！日本の防衛）

防衛省・自衛隊 KIDS SITE

「自衛隊の一番大事な仕事」

自衛隊員や装備品、任務や活動について詳しく見てきたけど、なんでこんなにたくさんの人が、いろんな装備品を使って、24 時間 365 日厳しい訓練や任務を行っているんだろう？

日本の独立や平和、安全を守るために自衛隊はいます。

世界には、他国の攻撃を防ぎ、その行為を罰する警察のような存在はいません。

ロシアによるウクライナ侵略で明らかになったように、国家間の戦争はいつ起きてもおかしくありません。日本の独立や平和、安全は、自分自身の努力があって初めて守られるものなのです。



いざという時、他国の攻撃などから日本や国民を守るために　自衛隊はいます。

もし他の国が日本を攻めてきた場合、ミサイル攻撃などで国民の平和な暮らしが破壊されてしまいます。

自衛隊が、必要な人と装備を保有し、訓練を通じて能力を高め、様々な任務を行い、同盟国である米国や同志国などと協力することで、自衛隊はいざという時に国を守る役目を担っているのです。

そもそも戦争が起きないようにするにはどうするの？

戦争が起きないようにするための抑止力を強くします。





「日本を攻撃するのはやめておこう」と思わせることが必要です

自衛隊が多くのお金と労力をかけて能力を高めているのは、戦争したいからではありません。

自衛隊が万全の態勢を整えているということを示すことで、他の国に「日本を攻撃するのはやめておこう」と思わせて、戦争が起きないようにすることが、自衛隊そして日本にとっての一番の勝利なのです。

戦争を防ぐためには、自分たちの国を守り抜く意思と能力があることを周りに示し、日本から何かを奪うのは難しいと他の国に思わせることが必要です。

さらに、それでも他の国に攻め込まれるような場合には、確実に守りきることができるようにしておくことが必要なのです。そのために自衛隊はいます。

24時間365日、日本を守るという大変な仕事をしているからこそ、いつ起きるか分からない災害でも、すぐに動いて活躍することができるんだね。

でも、自衛隊が活躍する場面が起こらない、平和な日本が続くことが一番だね。

（3）＜地区協議会だより＞

○　城南地区協議会　○　城北地区協議会　○　城東地区協議会　○　三多摩地区協議会

＜東京地本からの連絡事項＞

〒162-8850　東京都新宿区市谷本村町 10 番 1 号
自衛隊東京地方協力本部 東京都自衛隊家族会連絡所
TEL　03-5228-7833　（FAX 同時切替）

東京都自衛隊家族会賛助会員のご紹介（登録順）

前参議院議員 佐藤　正久　様	昭島ガス株式会社　代表取締役 平畑　文興　様
衆議院議員 松原　　仁　様	衆議院議員 長島　昭久　様
柴田法務会計事務所 柴田　純一　様	衆議院議員 松本　洋平　様
前衆議院議員 小田原　潔　様	前衆議院議員 山田　美樹　様

※ 写真等は、いずれも防衛省、陸上自衛隊、東部方面総監部、東京地方協力本部のホームページ等からです。